



「家族におくる一冊」メッセージコンテスト

中学生・高校生の部 入選作品 5作品(50音順)




『くじけないで』
柴田トヨ
飛鳥新社

池田 梨佳さん<秋田県立十和田高等学校2年>
<メッセージ>
トヨさんの言葉は、祖母がいつも私に言ってくれる言葉とよく似ている。だから、祖母はこの本に共感でき、元気をもらえるのではと思った。幼い私を母親の代わりに育ててくれた祖母に、親孝行のつもりでおくりたい。




『一瞬の風になれ』
佐藤多佳子
講談社

鎌田 奈菜子さん<秋田大学教育文化学部附属中学校1年>
<メッセージ>
お母さんは走りながら風の音を聞いたことがある？私は毎日部活で風を味わっているよ。まだ風を感じるほど速く走れないお母さんにこの本で風の音の聞き方を感じ取って欲しい。ジョギングガンバ。私も陸上部頑張るよ。




『きみの友だち』
重松清
新潮文庫刊

工藤 真珠さん<秋田市立桜中学校3年>
<メッセージ>
どんな友達が欲しいですか？どんな人を友達と呼びますか？この本の恵美ちゃんと由香ちゃんは、きっと「本当の友達」を教えてください。「2人みたいな友達を作りなさい」と、読めば伝えたくなくなります。大切な家族に。



『Happy Birthday』
青木和雄 吉富多美
金の星社

佐藤 菜志呂さん<能代市立能代第二中学校1年>
<メッセージ>
「お母さんなんて、大嫌い」。そんな事を言った時もあったね。でも、私の事を嫌いにならない、って信じていたから言えたんだよ。でもね、愛してもらえない子供もいるんだって。お母さん、私を愛してくれてありがとう。



『Good Luck グッドラック』
アレックス・ロビラ
フェルナンド・トリアス・デ・ベス
田内志文=訳 ポブラ社

武藤 みのりさん<大仙市立南外中学校3年>
<メッセージ>
仕事や学校生活で忙しい私の家族。顔や口には出さないけど悩みやつかれがあると思う。この本を読めば、幸せになるのに年齢は関係ない、今すぐにでも幸せになれると思ってくれるはず。心の支えになってくれれば嬉しい。